

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 1 月 25 日作成)

小委員会名	教育技術小委員会	主 査 名：戸部 栄一 就任年月：2003 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築教育委員会	委員長名：西谷 章 主 査 名：
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・当小委員会は、建築教育にかかわる教育技術、手法等に関する調査研究を行うことを目的とする小委員会である。 ・このために、研究データを集め、研究情報を公開し、あるいはその分析を通して教育技術や教育方法に関する研究の活性化を図る。 ・全国建築系大学のカリキュラム・シラバスを収集し、卒業生の進路調査などを行い、これらの情報を会員に還元する。 ・学会大会等で、この成果を発表してきた。 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 戸部栄一(椋山女学園大学)、三原斉(ものづくり大学)、小野田泰明(東北大学)、角本邦久(関東職業能力開発大学)、川島洋一(福井工業大学)、川戸敏雄(近畿大学)、小谷部育子(日本女子大学)、桜井慎一(日本大学)、篠部裕(呉工業高専)、西谷章(早稲田大学)、初見学(東京理科大学)、益子義弘(東京藝術大学)、連健夫((有)連健夫建築研究室)、山田由紀子(明治大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2006 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 2005 年度は学会大会において研究成果を発表したが、2006 年度の活動は全国建築系大学のカリキュラム調査資料の回覧、卒業生の進路調査の実施などに限られた。目標達成度は十分ではない。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員が全国に散在するため、一堂に会して議論する機会が限られてしまう。 2. 予算が限られているため、組織的な活動を行いにくい。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。